



# かわせみ通信 No.109

## 12月

発行: 彩湖自然学習センター(みどりパル)

発行日 2019.12.5



### 季節のいきもの

### ～冬のナス科の果実～

いよいよ12月です。10月の台風19号により彩湖周辺、道満パーク内は水没しましたが、野草たちはゆっくり冬から春への準備を進めています。

やや水没を免れた道満パーク内の中心広場側の※1横堤の道端ではナス科の植物が見られ、冬といえども自然観察が楽しいものです。

秋、横堤の道端に淡い紫色の花をつけたワルナスビ(北アメリカ原産)が目立ちます。「ワーきれい!」と花に手を伸ばすと「アッ痛い!」茎や葉に鋭い棘が生えていて、このことから「悪ナスビ」と言われるようになったといえます。節の間から伸びた枝に1.5cmほどの球形の果実が10個ぐらい付きます。冬には、熟して橙黄色のミニトマトのような果実に変身します。

ところで、横堤のワルナスビの周囲には同じ科の植物、棘のないホオズキ(アジア原産の多年草)が仲良く自生しています。以前、庭や畑などに植えられていたものが今では半野生化していてワルナスビと同じ季節に淡い黄白色の花をつけ、がくが伸びて果実を包んで袋状になります。秋、緑色から橙黄色へと変わり、冬には赤色から白色のネット状の袋に大変身します。

※2 冬の横堤の散歩がてら、道端のワルナスビとホオズキの果実を探してみませんか。この果実に出会えた時、何かしらほっとした気分になるのは不思議です(T. W)。



ワルナスビ (花)



ワルナスビ (果実)

※1横堤: 通常対して直角につくられた堤防で、下流へ一気に洪水が流れるのを防ぐ。



ホオズキ (果実)

※2: 道満パークの「立入禁止」が解除後観察可。



ホオズキ (果実)

開館延長 11月23日(土)～12月28日(土) 16:45まで  
(悪天候の場合は中止) 5階展望室と展望広場



# こうざあんない 講座案内(1月)

みどりパル・カマリンと  
スタッフに伝えて記念品  
をゲットしよう。

(先着1000名)



カマリン

## 1月11日(土) ※雨天実施「春の七草がゆ」

彩湖周辺の七草を観察した後、七草がゆを試食します。七草のおはやし歌も聞いてみませんか？みんなで七草がゆを食べて、一年を無病息災で過ごしましょう！

○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員30名

○時間：10:00~12:00

○参加費：300円(材料費)

○持ち物：マイカップ(飲み物用)、お椀、はし又はスプーン(試食用)、動きやすい服装



## 1月12日(日) ※雨天実施「彩湖周辺の野鳥観察：厳冬」

冬の野鳥観察シリーズ厳冬編です。寒い冬は野鳥観察にはもってこいの季節です。

猛禽類やカモ、カイツブリの仲間などを観察しに来ませんか。

○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員20名

○時間：10:00~12:00

○参加費：100円(教材費・保険代)

○持ち物：双眼鏡(貸出可)、防寒着、マスク



## 2月1日(土) ※雨天実施「星空観察会：冬の星空」 ※申込み受付は、1月5日(日)から

センターの屋上から星空観察を行います。親子での参加をお待ちしております。

○対象：誰でも(小学2年生以下は保護者同伴) 定員30名

○時間：17:30~19:30

○参加費：100円(教材費・保険代)

○場所：センター4階学習室

※曇雨天時は室内で星の  
見つけ方や工作・クイズを  
行います。



## お詫び

1月19日(日)に実施予定の「秘密の基地づくり」は、台風19号の影響で会場の立入禁止が解除されていないため、中止いたします。楽しみにしていた皆様にお詫びいたします。

☆申込方法：彩湖自然学習センターへ電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています(星空観察会は1/5から受付)。

※問い合わせ・受付時間 Tel:048-422-9991 10:00~16:30

※彩湖自然学習センターホームページ (<http://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

☆年内は、12月28日まで開館します。※12月の休館日 12月9日(月)・23日(月)